

平成30年12月吉日

お客さま各位

豊川信用金庫

法人インターネットバンキングサービスにおける

XML形式ファイルの取扱開始について

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク（以下、全銀ネットといいます）が運営する、全銀EDIシステムのサービス開始にあたり、かわしん法人インターネットバンキングサービス（以下、法人インターネットバンキングといいます）では、XML形式ファイル（以下、XML形式といいます）の取扱を開始いたします。それに伴い、下記の機能について、操作画面を一部変更させていただきます。

記

■機能提供日

平成30年12月25日（火）

■対象業務

ファイル伝送－外部ファイル送信（総合振込）

■取扱内容

ファイル伝送「外部ファイル送信」画面内のファイル形式の選択タブに「XML形式」を追加いたします。

※ 画面・操作詳細につきましては、別紙「法人インターネットバンキングサービスにおけるXML形式ファイルの取り扱い方法について」をご参照ください。

※ 従来通り、全銀ファイル形式で送信することも可能です。

■全銀EDIシステムとは

全銀EDIシステム（以下、ZEDI（ゼディ）といいます）とは、総合振込データにXML形式で振込に関するさまざまな情報（支払通知番号、請求書番号など）を添付して送信することを可能にするシステムです。

請求書番号等の商取引に関する情報（商流情報）を添付することが可能となり、これによって受取企業側での売掛金の消込作業が効率化され、事務負担の軽減が期待されます。

ZEDIについて、機能詳細およびご利用方法は、以下の全国銀行協会ホームページをご参照ください。

<https://www.zenginkyo.or.jp/abstract/efforts/smooth/xml/>

■ XML形式とは

XML形式とは、電文の長さや情報量を柔軟に設計・変更することが可能な電文形式です。

総合振込の際には、支払金額や受取人名等の情報の他に、付加的な情報（EDI情報）を設定することができますが、従来の形式では、固定長電文（全銀ファイル形式）で20桁までという制限がありました。XML形式となることで、EDI情報に従来よりも多くの情報を添付することが可能となります。

※ 法人インターネットバンキング上でXML形式を作成することはできません。作成については、ZEDIホームページをご確認ください。

以 上

法人インターネットバンキングサービスにおける XML形式ファイルの取り扱い方法について

1. 総合振込

外部ファイル送信機能よりXML形式の総合振込データを送信できます。

取扱いできるファイルは、全国銀行協会制定の「XML形式適用業務およびレコード・フォーマット」に準拠したファイルとなります。(https://www.zenginkyo.or.jp/news/detail/nid/8335/)



ファイル種別の選択時に「XMLファイル」を選択のうえ、XML形式のファイルをアップロードすることで、XML電文の送信ができます。